

# 来年4月採用▶市職員(技術職)を募集

市は、来年4月採用予定の職員を募集します＝下表参照。募集要項・申込書は、11月10日から人事課(市役所本庁舎5階)で配布するほか、市のホームページ(ページ番号:40465073)からダウンロード可。申込は、11月10日～26日の執務時間中に、必要書類を同課へ持参か郵送(消印有効)を。試験日は12月12日(土)。

職種・定員	対象者	基本給月額
技術職 建築:若干名 化学:若干名	昭和63年(1988年)4月2日以降に出生し、大学や高等専門学校などで各々の職に関する専門課程・科目等を履修してきた人	21万5740円 (22歳大学卒)

※基本給月額は、令和2年(2020年)4月1日現在の額。経歴、給与改定等により異なる場合あり。別途諸手当あり

問 人事課(0798・35・3549)

# 粗大ごみの収集 申込はお早めに



近年、粗大ごみの収集申込件数は増加傾向にあり、現在、申込から収集まで3週間以上の日数を要する状況です。特に、年末は申込が増えますので、お早めに申込をしてください。なお、申込多数の場合は、年内に収集できない場合があります。

電話受付 ごみ電話受付センター(0798・33・6776)  
【受付】月曜～金曜の午前9時～午後7時、土・日曜の午前9時～午後5時

LINE受付 市公式LINEアカウントの登録(友だち追加)で、24時間受付。上記コードから登録できます。



問 美化第1課(0798・33・6776)

## 子供の社会性の成長の目安に

# かおテレビ 体験してみませんか

こども未来センターでは、子供の発達への理解を深めるため、子供の社会性の成長の目安が分かる「かおテレビ」(視線計測装置)を導入しています。かおテレビの体験では、子供にテレビ画面に映る人の顔や模様などの動画を約2分間見てもらいます。

この測定結果だけで社会性の成長が早い、遅いなどの確定はできませんが、「映像のどの部分をどのくらい見ていたか」などを調べることで、子供の傾向を知ることができます。日頃の子供との関わりに、お役立てください。



要申込 対象:1歳～小学校入学前の子 定員:あり  
実施日=下表参照=の2日前までにこども未来センターまで

会場	日時
こども未来センター	いずれも水曜。12月9日、来年1月13日、2月10日、3月10日 午前9時半～11時半
子育て総合センター	いずれも火曜。12月22日、来年1月19日、2月16日、3月23日 午前10時～11時半
塩瀬公民館	来年2月8日(月) 午後1時～3時
山口保健福祉センター	来年3月8日(月) 午後1時～3時
鳴尾中央センター	いずれも月曜。12月14・21日、来年1月18・25日、2月15・22日、3月22日 午後1時～2時

※こども未来センターの駐車場は肢体不自由のある人を優先しています。できるだけ公共交通機関をご利用ください

問 こども未来センター(0798・65・1882)

# 11/24から マイナンバーカード 交付特設会場を開設

市は、マイナンバーカードの交付について、受取窓口の数を増やすために、11月24日(火)から、市役所前ビルに交付特設会場を開設します。マイナンバーカードの申請後、交付通知書が届いたら、西宮市マイナンバーコールセンターへ電話予約、またはインターネット予約(交付通知書参照)を行い、受取場所を決めてください。

## マイナンバーカード交付特設会場

開設時間:午前9時～午後5時  
(土・日曜、祝・休日および12月29日～来年1月3日を除く)

場所:六湛寺町9-8市役所前ビル8階



11月24日からは、市民課での交付は行いません  
支所や休日特別窓口では、引き続き受取が可能です

特設会場の開設に伴い、市民課では、マイナンバーカードの受取ができなくなります(申請や更新などの手続きは引き続き行います)。なお、各支所、アクタ西宮ステーションおよび休日特別窓口(市役所本庁舎1階)では、これまでと同様にマイナンバーカードの受取が可能です。

現在、マイナンバーカードの申請から交付までは、3カ月程度かかりますので、余裕を持って申請してください

問 西宮市マイナンバーコールセンター  
(0570・00・2438)

## 在宅福祉サービスを 紹介

# 在宅介護 サポートします

問 高齢福祉課  
(0798・35・3199)

在宅介護をサポートするため、市は、介護保険サービス(ホームヘルプサービスなど)以外にも、「福祉タクシー利用券の交付」などさまざまな在宅福祉サービスを提供しています。在宅福祉サービスについて詳しくは、市のホームページ(ページ番号:51536308)に掲載しています。

## 福祉タクシー利用券を交付

自宅から病院などを移動する際の福祉タクシーについて、利用券を交付(年間最大48枚)します。利用券は「初乗制」と「予約制」の2種類。「初乗制」は初乗料金を、「予約制」はタクシー料金の9割(助成限度額あり)を助成します。

対象 要介護4・5の65歳以上の高齢者で、一般の交通機関を利用することが困難な在宅の人



## 居場所検索ができる機器を貸与

認知症などにより行方不明になるおそれのある人を介護している家族に、受付センターに問い合わせるだけで、居場所を素早く特定できる「位置検索システム専用端末機」を貸与します。

## 紙おむつを支給

在宅で高齢者等を介護する家族に、月1回、紙おむつ等を自宅まで配達します。

※助成限度額(月額6500円)を超える額は利用者負担

対象 ①要介護認定で要介護4・5に認定されている、②常に失禁状態にある、③おむつ使用者と介護者の世帯全員がともに市民税非課税であるなどの条件を全て満たす人

## 「介護マーク」を配布

認知症の人などを介護する際、介護していることが周りの人からは分かりにくく、誤解や偏見を持たれることがあります。市は、介護中であると周囲に理解してもらうため、介護する人が首から掛ける「介護マーク」を配布しています。



【配布場所】高齢福祉課(市役所本庁舎1階)、高齢者あんしん窓口